

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	発達支援センタージョイナス 向山教室			
○保護者評価実施期間	2024年 12月 19日		~	2025年 1月 18日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	<b>74</b>	(回答者数)	<b>58</b>
○従業者評価実施期間	2024年 12月 19日		~	2025年 1月 18日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	<b>9</b>	(回答者数)	<b>9</b>
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 25日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・利用者およびそのご家族との関係性が構築されていること	・利用者およびご家族に対する言葉かけや挨拶	・療育内容に対する分かりやすい説明
2	・職員の仕事に対する熱量の高さ	・定期的に購読している発達障害児向けの冊子と中高生新聞の活用	・人材の育成 ・研修機会の提供
3	・日頃の話し合い(情報共有)の多さ	・ケース会議での情報共有	・療育内容の検討会などの取り組み

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流不足	・通所を隠している保護者様もいるため	・保護者様の御理解とご協力
2	保護者同士の交流機会の少なさ	・交流できる取り組みが少ない	・交流できる取り組みを検討する
3	・事務作業の報告、連携がうまくいかないことがある	・作業が個人で完結できてしまうため、進捗状況の報告が疎かになってしまう	・都度報告を意識する

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

2025年 3月 28

公表日 日

利用児童

数 27

回収数 22

事業所名 発達支援センタージョイナス 向山教室

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	20	2	0	0	・もう少し広いと良いと思います。	* 教室内の整理整頓を徹底し、活動スペースの確保に努めています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	22	0	0	0		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	20	2	0	0		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	20	2	0	0		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	19	1	0	2		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19	3	0	0		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	22	0	0	0		
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	21	0	0	1		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19	1	0	2		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	19	1	0	2	・最近までプログラムにあまり目を通しておらず、認識していませんでした。 ・いつも色々な課題をご用意下さっております。	* 活動プログラムについては年間計画を立てており、固定化しないような工夫をしています。活動内容については毎月おたよりでお知らせしています。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域でのこどもと活動する機会がありますか。	10	0	8	4	・本人は園に入っていますが、地域での交流としてはないです。	* これまで通所者やその保護者さまより「地域との交流を増やして欲しい」というご意見はないため、その活動の機会を設けていません。また通所していることを知られたくないという方もおられるため、今後もそのような機会を設け
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	22	0	0	0		
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	20	1	1	0	・定期的に面談をして頂いております。	* 個別支援計画の見直し時期に面談を行っています。その他保護者さまからの相談には出来る限り対応させていただいています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	2	1	7	・家庭支援プログラムってありますか？やったことありません。	* ペアレントトレーニングは実施していませんが、子育てサポートとして療育参観を行い内容を説明したり、イベントでは親子で参加できる機会を設けています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	22	0	0	0	・毎度通所後に記録を拝見できるシステムがあり、助かっております。	* ご送迎時におさまの様子を共有したり、気になる点があった際はメールやお電話をさせていただいています。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	21	1	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	21	1	0	0	・いつも子どもに寄り添って接して下さり、感謝しております。	* 担当児童以外の児童についても対応をさせていただいております。おさまの基本的な情報や興味関心事等は職員間で共有しています。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていると思いますか。	7	4	3	8	・保護者同士での交流は少ないです。	* 年中児童を対象とした保護者会を実施しています。 * きょうだい児も参加可能なイベントの開催も適宜行っています。

19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	22	0	0	0		
20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21	1	0	0		
21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	21	0	0	1		
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	22	0	0	0		

非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	21	0	0	1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	22	0	0	0		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	22	0	0	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18	0	0	4	・特に事故等は起きたことがないため不明です。	*事故を起こさないように徹底しています。起こってしまった際は速やかに保護者へ連絡すると共に、医療機関を受診することとなっております。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	21	1	0	0		
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	21	1	0	0	・いつも温かいサポートをありがとうございます。大変満足して通所できて良かったです。先生方の人柄、安心感、また各課題で心を開き、自信を持ち、通所出来ています。	*通所を楽しみにしてもらえるように、日々の療育内や小グループ活動の内容を工夫しています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	21	0	1	0	・いつも温かいサポートをありがとうございます。大変満足して通所できて良かったです。いつもいろいろと配慮していただき、ありがとうございます。	*ありがとうございます。今後も満足していただけるような支援を続けていきたいと思っています。

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

	事業所名	発達支援センタージョイナス向山教室			公表日	2025年 3月 28日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	9	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	0		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	9	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9	0	・面談室を有効活用している	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	9	0		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	5		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9	0		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	9	0		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	0		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9	0		
	15	こどもの週別行動状況を、標準化したツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	0		
	16	児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドライン」の「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	0		

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	9	0			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	0			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	9	0			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	0			
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	0			
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9	0		・地域活動はまだ計画段階ではあるが、他の活動は取り入れている。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	9	0			
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	9	0		・保育所等訪問支援の活用において、効果的に連携が履かれていると考える。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	0		・保育所等訪問支援において、適宜体制を整えている。	
	28	(28～30は、センターのみ回答)					
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。					
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。					
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。					
	31	(31は、事業所のみ回答)					
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	8	0		・必要に応じて連携を図っている。	
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	2	7			・保護者様の希望を伺いつつ、どのように実施していくのか、社内で検討する。	
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9	0				
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	1				
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9	0			
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	0			
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	9	0			

保護者への説明等	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9	0		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	2	・父母の会はない。	・保護者様の希望を伺いつつ、どのように実施していくのか、社内で検討する。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	1		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	7	・今はないが、地域(商店や図書館等)に出掛ける計画は検討している。	・保護者様の希望を伺いつつ、どのように実施していくのか、社内で検討する。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	0		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	0		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	9	0		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	0		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	0		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	0		
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0			
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	9	0			

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				2025年 3月 28	
発達支援センタージョイナス 向山教室		利用児童数				47	回収数 36
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
		環境・体制整備	1	31	4		
	2	32	1	0	2	・子どものおもわせているため、分かりません。	*決められた人員配置を遵守しています。
	3	27	0	1	7	・子どものおもわせているため、分かりません。	*教室内はバリアフリーとなっています。教員で段差が生じる場合は危険がないように職員をその場に配置して見守っています。
	4	34	0	0	1	・清潔感があり、キレイな教室だと思う。 ・子どものおもわせているため、分かりません。	*教室内の清掃や消毒、換気や加温を徹底しています。今後も継続します。
適切な支援の提供	5	35	0	0	0	・いつも丁寧に話を聞いて下さったり、アドバイスを下さっていると思います。 ・子どもに必要なソーシャルスキルトレーニングをいつも考えて下さっていると思います。	*今後も職員一人ひとりが自己の研鑽に励み、お子さまに合った支援をしていけるよう努めてまいります。
	6	33	0	1	1		
	7	35	0	0	0		
	8	33	0	0	2		
	9	35	0	0	0		
	10	33	1	0	1	・いつも楽しく通っています。イベントなど、とても楽しみにしています。	*活動プログラムについては年間計画を立てており、固定化しないような工夫をしています。活動内容については毎月おたよりでお知らせしています。
	11	1	6	13	15	・感染症が多い時は控えていただきたいです。 ・地域の他の子とはないですが、他の通所者のお子さんと楽しそうにしています。 ・対象年齢から外れている(高校生)ので、こちらもきちんと情報収集していませんでした。すみません。	*これまで通所者やその保護者さまより「地域との交流を増やして欲しい」という意見はなかったため、その活動の機会を設けていません。また通所していることを知られたくないという方もおられるため、今後もそのような機会を設けません。
保護者への説明等	12	33	2	0	0		
	13	33	1	1	0		
	14	13	8	5	9	・見学は出来るが、プログラムや研修会等の機会は存じ上げる限りないと思います。 ・対象年齢から外れている(高校生)ので、こちらもきちんと情報収集していませんでした。すみません。 ・通所時にゆっくり相談する時間がある。	*ペアレントトレーニングは実施していませんが、子育てサポートとして療育参観を行い内容を説明したり、未就学児のイベントでは親子で参加できる機会を設けています。
	15	34	1	0	0		*ご送迎時にお子さまのご様子を共有したり、気になる点があった際はメールやお電話をさせていただいています。
	16	34	1	0	0	・定期的にある面談や通所時に相談や助言していただける機会がある。 ・いつも相談させていただいて助かっております。 ・保護者に対していつも丁寧に話を聞いていただき、安心出来ています。	*個別支援計画の見直し時期に面談を行っています。その他保護者さまからの相談には出来る限り対応させていただいています。
	17	34	1	0	0	・担当以外の先生にもよく教室での様子を声掛けしていただいている。	*担当児童以外の児童についても対応をさせていただいております。お子さまの基本的な情報や興味関心事等は職員間で共有しています。
	18	2	8	8	17	・保護者同士の交流は私はないのでわかりません。 ・存じ上げる限りないかと思います。 ・対象年齢から外れている(高校生)ので、こちらもきちんと情報収集していませんでした。すみません。	*現在は感染症の感染防止の観点から、大規模な保護者会の開催を行っておらず、年中児童を対象とした保護者会のみ実施しています。 *きょうだい児も参加可能なイベントの開催も適宜行っています。
	19	29	2	0	4		
	20	34	1	0	0		



	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	30	2	0	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HUGを使ったアプリやプリントのおたよりでよく発信されていると思う。</li> <li>・療育後、その日の活動内容などはアプリで詳しく報告されているが、現在紙で行われている出欠や予定や申込なども一括でアプリでできると便利だと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HUGシステムの導入により、日々の様子を共有しやすくなったと感じています。</li> <li>・毎月のおたよりでは、活動の様子を発信しています。ご利用者様全員に配布しています。</li> <li>・アプリの活用については、今後検討させていただきます。ありがとうございます。</li> </ul>
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	33	0	0	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HUGを使ったアプリやプリントのおたよりでよく発信されていると思う。</li> <li>・良く留意されています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・十分に注意を払い、取り扱うように努めています。メールの誤送信などがないように、職員のダブルチェックを行っています。</li> </ul>
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	32	1	0	2		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	35	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的にある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3月と9月に全通所児童が参加できるように、1週間に渡り避難訓練を実施しています。実施日にはお知らせを配布し、実施内容については月のおたよりでお知らせしています。</li> </ul>
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	33	0	0	2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	26	2	0	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故は分からないが、子どもが具合が悪そうな時、すぐに連絡いただいた。</li> <li>・経験がありません。</li> <li>・有事が起こっていないので評価不可としました。・あまりそういう状況になったことがあ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故を起こさないように徹底しています。起こってしまった際は速やかに保護者へ連絡すると共に、医療機関を受診することとなっております。</li> </ul>
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	35	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・面白い先生がいると言って、通所を楽しみにしています。</li> <li>・なかなか帰りたいほど好きな場所で、安心して過ごせるようです。いつものひのび過ごしているようです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子さまが楽しく穏やかに過ごせるように努めています。困ったことや悩んでいることを話せるような環境作りをしています。</li> </ul>
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	30	5	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・面白い先生がいると言って、通所を楽しみにしています。</li> <li>・「ジョイナスは休みたくない！」と、疲れていても行きたがるほど大好きなようです！</li> <li>・行事の時はとても楽しみにしております。</li> <li>・家庭の事情で通えない期間が出来た時、通えていることの喜びを感じたらしく、さらに楽しく通えるようになりました。</li> <li>・毎回とても楽しみにしており、病欠の時はとても悲しそうにしています。</li> <li>・中学生になり「とても楽しみにする」というわけではありませんが、「絶対イヤだ」とい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通所を楽しみにしてもらえるように、日々の療育内や小グループ活動の内容を工夫しています。</li> </ul>
	29	事業所の支援に満足していますか。	34	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生方も親身になって相談に乗っていただいたり、子どもも楽しく通っているので満足です。</li> <li>・どんな時でも息子のことを受け止めてくれるので、とても感謝しています。息子の良いところを見てくれて、いつもありがとうございます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ありがとうございます。今後も満足していただけのような支援を続けていきたいと思っています。</li> </ul>

## 公表 事業所における自己評価結果

事業所名		発達支援センタージョイナス向山教室				公表日	2025年 3月 28日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	0			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	9	0			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構成化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	1		・事業所が3階にあり階段しかない。どのように利用しやすい空間を作っていくかの検討を進めたい。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	9	0			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9	0	・面談室を有効活用している		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	9	0			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	5			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9	0			
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9	0			
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9	0			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	0			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9	0			
	15	こどもの週次行動状況等を、標準化したツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	0			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9	0			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9	0			

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ て放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われている か。	9	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支 援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を 行っているか。	9	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた 支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	9	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改 善につなげているか。	9	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見 直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複 数組み合わせる支援を行っているか。	8	0	・地域活動はまだ計画段階ではあるが、 他の活動は取り入れている。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自 己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	9	0		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会 議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保 育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えている か。	9	0	・周辺教室の保育所等訪問支援におい て、適宜体制を整えている。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下 校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時 の連絡）を適切に行っているか。	9	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発 達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	9	0		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事 業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供す る等しているか。	8	0		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じて スーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	9	0		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活 動する機会があるか。	2	7		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6	2		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状 況や課題について共通理解を持っているか。	9	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プ ログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加でき る研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	2		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明 を行っているか。	9	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者 の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえ て、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を 行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ている か。	9	0		

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	8	1	・保護者会や行事等において適宜行っている。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	8	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	6	・現在は行っていない。	・保護者様の希望を伺いつつ、どのように実施していくのか、社内で検討する。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	9	0		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	0		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	0		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	9	0			